



夏休みが終わってから1ヶ月が経ちました。文化祭も終わり、次は中間考査が待っています。

3年生は9月に、学校推薦型選抜(指定校・公募)の校内選考、校内選考通過者を対象とした保護者同伴説明会などがあり、目まぐるしい日々だったと思います。総合型選抜の出願・試験が始まり、受験シーズンが本格化しています。「今」が、卒業後の進路をつかみ取るための正念場ですので、最後まであきらめずに頑張ってください。

2年生は中だるみの時期とも言われますが、来年度の今の時期には受験が本格化しています。1年後、「あの時からきちんと勉強しておけばよかったな」と後悔することのないように、自分の進路を早く見つけ、そのための準備にできるだけ早くから取りかかりましょう。

1年生は高校生活にだいぶ慣れてきた頃かと思えます。ただ、大事な文理選択をする時期でもあります。自分が卒業後、どのような人生を歩みたいのかを真剣に考え、具体的な職業をイメージできるように、自己分析や職業理解を深め、その職業に就くための最適な進路選択をしていきましょう。

3年生の9月進路活動の様子

9/1(金) 第2回学校推薦型選抜説明会(大学・短大・専)



《内容》
推薦希望用紙の
清書用紙配布

9/1時点の
指定校一覧配布



第1希望のみ記入



視点1: 面接官(大学・短大・専門)は、どのような学生を採用したい?

→ 夢や目標をもっていて、それらの実現をするために一生懸命学ぶことができる学生をできるだけ多く採用したい・・・だから、面接を通して、具体的な夢や目標を持っている学生かどうか、また、その実現のために努力を惜しまない学生かどうかを見極めたい・・・。

視点2: 面接官(大学・短大・専門)が採用したくないと思う学生は?

→ 学業不振で留年してしまう学生や中途退学してしまう学生が多いと、学校のイメージが悪くなり、志願者数の減少、さらには学校経営の悪化という悪循環に陥ってしまう・・・だから、面接を通して、志望理由が明確で学業をきちんと続けられる学生かどうか、またきちんと学校生活を送れる学生かどうかを見極めたい・・・。

※ これらがすべてではないものの、面接を突破するためのヒントは、自分が面接官の立場だったら・・・と想像力を膨らませてみることでも見つかるはずです。

9/1(金) 就職説明会



9/4(月) 大学共通テスト説明



大学共通テストは学校で一括して出願するため、志願者を集め、下書き指導をおこないました。

説明会に16名の生徒が参加し、一般受験に向けて気を引き締めて説明を聞き、出願準備を進めることができました。進路実現達成のために、努力を続けて欲しいです。



夏休み中も履歴書の作成、面接練習などほぼ毎日、就職活動のために登校して準備を進めていました。

9月16日より選考が開始されました。現時点で就職を考えている2年生は、今年度どのような求人が来ているのか、一度進路室を訪ねて、情報収集をしてください。